

施策評価表

平成28年度分

①	施策コード	5・1・1						
②	施策名	自然環境の保全と活用	評価担当課	建設課		総合戦略	行政経営	過疎
③	目標	豊かで住みよい環境に満足している町民の割合			施策の内容	豊かな自然を活かした河川公園や都市公園を適正に管理するとともに、住民ニーズに応じた新たな公園の整備や、「百々石公園」等の既存公園の再整備により、自然環境の保全と親しみを持って自然とふれあえる場づくりを進めます。		
④	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本町は273.30km²と広大な面積を持ち、その約7割を山林が占め、阿武隈川やその支流域は、多くの優れた自然資源の宝庫となっています。この豊かな自然環境は、人々の生活に潤いを与えるだけでなく、自然とのふれあい、学習、レクリエーションの場としても様々な役割を担っており、保全に努めていく必要があります。 ◆ 潤いのある生活を営んでいくためには、公園・緑地などの身近な緑の適正な維持管理や、良好な景観の保全と創出が求められています。 ◆ ごみの減量化・再資源化や環境美化などについては、これまでも様々な取組みが行われてきましたが、引き続き町民・事業者・行政がそれぞれの役割を明確にしなが、より一層環境に配慮した取組みを推進していくことが望まれます。 						

⑥	目標指標	目標値(上段)・実績値(下段)							
	指標名	単位	基準値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
	不動尊公園利用者数	人	9,661	12,848	9,700	9,750	9,800	9,800	

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦	構成事務事業の事業費の合計	27年度	28年度	29年度(計画)	30年度(計画)	31年度(計画)
		25,250	17,573	29,147	29,420	29,720

1年間の取組の総括

⑧	1年間の主な取組と成果	<ul style="list-style-type: none"> ・除草等の維持管理をほぼ計画通り実施し、自然環境の保全と活用に繋がった。 ・みどりの少年団に対する運営費補助を行いながら、緑化活動を推進した。 	
⑨	施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	○	<ul style="list-style-type: none"> 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要

今後の取組

⑩	今後の取組	桜づつみの維持管理を引き続き実施するほか、未実施事業について実施計画を検討する。
---	-------	--

⑪	次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
	委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】